



## 2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 ユニオンツール株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6278 URL www.uniontool.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 片山 貴雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 倉田 憲昌 (TEL) (03)5493-1017  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	5,792	△22.5	953	△39.1	1,009	△38.2	763	△37.6
2022年12月期第1四半期	7,475	17.7	1,566	43.6	1,632	37.8	1,223	39.3

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 1,391百万円(△37.6%) 2022年12月期第1四半期 2,230百万円(2.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	44.21	—
2022年12月期第1四半期	70.81	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	68,352	64,291	94.1
2022年12月期	69,135	63,625	92.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 64,291百万円 2022年12月期 63,625百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	42.00	—	42.00	84.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	42.00	—	42.00	84.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,300	△26.3	1,600	△54.6	1,700	△53.5	1,300	△50.1	75.25
通期	24,300	△16.5	3,500	△43.5	3,600	△46.6	2,600	△48.0	150.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

本日付で「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。詳細はそちらをご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年12月期1Q	19,780,000株	2022年12月期	19,780,000株
2023年12月期1Q	2,504,659株	2022年12月期	2,504,617株
2023年12月期1Q	17,275,362株	2022年12月期1Q	17,275,523株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8
(1) 部門別の状況	8
(2) 海外売上高	8
(3) 為替換算レート	8
(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、経済活動の正常化が緩やかに進みながらも、世界的な金融引き締めによる物価上昇、景気低迷による消費マインドの冷え込みが実感されました。また金融資本市場変動等の影響から内外経済の動向は不透明感が払拭できない状況にあります。当社グループに関連深い電子機器業界においては、半導体関連製品を中心とした大きな需要の落ち込みが見られました。当社グループにおいてもその需要低迷の影響を受けたことにより、当期間の売上高は5,792百万円(前年同期比22.5%減)と大幅な減収となりました。また、需要の減少に伴う在庫調整と稼働率低下により、営業利益は953百万円(同39.1%減)、経常利益は1,009百万円(同38.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は763百万円(同37.6%減)となりました。

次にセグメント別の状況ですが、日本地区の売上高(セグメント間取引消去額を含む。以下同じ。)は4,074百万円(前年同期比20.3%減)、セグメント利益(営業利益)は331百万円(同71.0%減)となっております。

日本を除くアジア地区では、中国経済の低迷により現地工場での稼働率低下が見られたことから、売上高は2,549百万円(同30.9%減)となり、セグメント損失は5百万円(前年同期はセグメント利益388百万円)となっております。

その他、北米地区の売上高は425百万円(同10.6%増)、セグメント利益は52百万円(同82.9%増)となり、欧州地区の売上高は524百万円(同13.0%減)、セグメント利益は31百万円(同17.5%減)となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は68,352百万円(前連結会計年度末比783百万円減)となりました。流動資産合計は40,000百万円(同714百万円減)となりました。主な変動項目は、現金及び預金(同391百万円減)、受取手形及び売掛金(同1,114百万円減)および棚卸資産(同576百万円増)であります。

固定資産合計は28,352百万円(同68百万円減)となっております。このうち、有形固定資産合計は22,561百万円(同78百万円増)となっております。主な変動項目は、機械装置及び運搬具(純額)(同154百万円減)および建設仮勘定(同294百万円増)であります。投資その他の資産合計は5,714百万円(同163百万円減)となっております。主な変動項目は、投資有価証券(同52百万円増)およびその他(同216百万円減)であります。

負債合計は4,061百万円(同1,448百万円減)となりました。流動負債合計は3,504百万円(同1,418百万円減)となりました。主な変動項目は未払法人税等(同1,149百万円減)および未払金(同211百万円減)であります。固定負債合計は556百万円(同30百万円減)となりました。主な変動項目は、その他(同23百万円減)によるものであります。

純資産合計は64,291百万円(同665百万円増)となりました。株主資本合計が59,467百万円(同38百万円増)、その他の包括利益累計額合計が4,823百万円(同627百万円増)となっております。主な変動項目は、その他有価証券評価差額金(同292百万円増)、為替換算調整勘定(同347百万円増)であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月14日に公表いたしました業績予想値を修正しております。

当社グループに関連深い電子機器業界では、急激な在庫調整、設備投資抑制の動きが見られ、半導体関連製品を中心とした大幅な需要の落ち込みの影響を受けました。中国経済の減速、コロナ特需の反動を背景とするパソコン、スマートフォンの需要減少と設備投資抑制によるデータセンター関連需要の減少に伴い在庫調整と稼働率低下の状況が続いております。また、第3四半期連結会計期間以降の需要回復のスピード感が従来想定していたよりも緩やかになると見直した結果、通期売上高予想を下方修正し、それに伴い利益項目を減額させるものであります。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

当社グループでは、需要回復に備えた準備を整えていくとともに産業用切削工具分野で培ったノウハウの更なる向上とこれらを活かした次世代製品の投入に注力してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,971	20,580
受取手形及び売掛金	8,626	7,511
有価証券	—	320
商品及び製品	5,908	6,481
仕掛品	1,351	1,234
原材料及び貯蔵品	3,501	3,621
その他	379	267
貸倒引当金	△23	△17
流動資産合計	40,715	40,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,334	6,288
機械装置及び運搬具（純額）	8,774	8,620
工具、器具及び備品（純額）	310	314
土地	5,942	5,950
建設仮勘定	919	1,213
その他（純額）	200	173
有形固定資産合計	22,482	22,561
無形固定資産	60	76
投資その他の資産		
投資有価証券	5,235	5,287
その他	679	463
貸倒引当金	△37	△36
投資その他の資産合計	5,877	5,714
固定資産合計	28,420	28,352
資産合計	69,135	68,352

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	934	746
未払金	339	128
未払費用	957	807
未払法人税等	1,473	323
契約負債	37	47
賞与引当金	784	1,156
役員賞与引当金	—	15
その他	396	279
流動負債合計	4,923	3,504
固定負債		
長期末払金	219	219
退職給付に係る負債	268	261
その他	98	74
固定負債合計	586	556
負債合計	5,509	4,061
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,998	2,998
資本剰余金	3,020	3,020
利益剰余金	60,145	60,184
自己株式	△6,735	△6,735
株主資本合計	59,429	59,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	744	1,037
為替換算調整勘定	3,302	3,649
退職給付に係る調整累計額	149	136
その他の包括利益累計額合計	4,196	4,823
純資産合計	63,625	64,291
負債純資産合計	69,135	68,352

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	7,475	5,792
売上原価	4,647	3,571
売上総利益	2,827	2,220
販売費及び一般管理費	1,261	1,267
営業利益	1,566	953
営業外収益		
受取利息	7	13
受取配当金	0	0
為替差益	51	—
固定資産賃貸料	11	11
補助金収入	19	49
助成金収入	22	26
その他	11	14
営業外収益合計	124	116
営業外費用		
支払利息	3	2
減価償却費	10	10
為替差損	—	9
支払手数料	29	26
租税公課	3	3
その他	11	9
営業外費用合計	58	61
経常利益	1,632	1,009
特別利益		
投資有価証券売却益	—	38
特別利益合計	—	38
税金等調整前四半期純利益	1,632	1,047
法人税、住民税及び事業税	546	210
法人税等調整額	△137	73
法人税等合計	408	283
四半期純利益	1,223	763
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,223	763

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	1,223	763
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	292
為替換算調整勘定	1,003	347
退職給付に係る調整額	△1	△12
その他の包括利益合計	1,006	627
四半期包括利益	2,230	1,391
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,230	1,391
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下、「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,943	3,544	384	602	7,475	—	7,475
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,165	145	—	0	2,311	△2,311	—
計	5,109	3,690	384	603	9,787	△2,311	7,475
セグメント利益	1,145	388	28	38	1,600	△34	1,566

(注) 1 セグメント利益の調整額 △34百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,438	2,403	425	524	5,792	—	5,792
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,635	145	—	—	1,781	△1,781	—
計	4,074	2,549	425	524	7,574	△1,781	5,792
セグメント利益 又は損失(△)	331	△5	52	31	409	543	953

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額 543百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 部門別の状況

当第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年3月31日)

	切削工具事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する 売上高	4,913	878	5,792	—	5,792
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	65	65	△65	—
計	4,913	944	5,857	△65	5,792
営業利益	860	159	1,019	△66	953

## (2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年3月31日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,751	416	504	29	3,701
II 連結売上高(百万円)					5,792
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	47.5	7.2	8.7	0.5	63.9

## (3) 為替換算レート

		US\$	EUR	NT\$	RMB
前第1四半期連結累計期間	実績	122.39円	136.70円	4.28円	19.26円
当第1四半期連結累計期間	実績	133.53	145.72	4.38	19.42
前連結会計年度	実績	132.70	141.47	4.33	19.01
当連結会計年度(計画)	計画	115.00	125.00	4.20	17.50

## (4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況

	設備投資	減価償却費	研究開発費
前第1四半期連結累計期間	220 百万円	650 百万円	424 百万円
当第1四半期連結累計期間	376	629	441
前連結会計年度	2,354	2,647	1,714
当連結会計年度(計画)	3,588	2,893	1,961